
桜が舞う頃に

ソナチネ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

桜が舞う頃に

【Nコード】

N2173N

【作者名】

ソナチネ

【あらすじ】

桜が舞う春。和葉は平次を想う気持ちをいよいよ確信した。同じ頃、平次も和葉に告白しようとしていた。・・・

（前書き）

前半は和葉目線、後半からは平次目線で書いていきます

和葉 side

草木が芽吹き、鳥が舞う。穏やかな風に靡く髪は春の訪れを感じさせる。

白く透きとおる肌にまわりつく髪を気にする事もなく、和葉は丘の上の木に身を委ねていた。今の自分の気持ちに間違いはないか、それを自然の力を借りて確かめたかった。

薄々気づいていた気持ちは昨日突然確信に変わった。それは、自分
は、

平次のことを好きだという気持ち。ずっと幼馴染の関係から身を引こうとしなかったのは、自分の中で意地を張っていたものがあつたのだろうと思う。アホとかボケとかばかり言う奴がなんで好きなんやろ？ずっとそう思っていた。でも、別にそんな事を突き止めて解釈する必要なんてないのかな、と今は思う。今平次のが好きなんやったら別に理由なんてどうでもいいやん、と。間違いない。あたしは平次が好きや。

平次 side

ずっと好きやった。和葉のことがずっと。今まで認めたなかったんは、誰かにこの事を知られるのが嫌やったからやねんな、と思う。近所のおばちゃんに、友達に、何より親にこの気持ちを気付かれたくなかった。恥ずかしかった。でも今は思う。別に誰に知られてもええやんか。知られんのはどうせ時間の問題や。でも、和葉にこの事伝えんのは時間の問題ちゃうんや。時間が解決してくれる事やない。自分でやらなあかんねんや。平次は覚悟を決めていた。和葉の携帯に一通のメールを送って、平次は忙しく動き出した。

いよいよ・・・

平次が着いた時にはもうすでに和葉は来ていた。和葉は平次を見つ

けると、いつもの笑顔でにつこり笑った。「ヘーじ！どしたん？」
いつもとは違う可愛さに、平次は思わず息をのむ。こんな幼馴染は初めてだ。

「すまん和葉、待たせてしもたな。」

「大丈夫やで平次。でもいつもとは立場逆やな。」「ほんまやな。」

「どうしたん平次？いつもの公園ってここでええんやろ？」

「おおてんで。」

「ほんなら何でいつもみたいに『ほな行こか』ってゆわへんの？」

平次は思わず黙ってしまう。でもここで怯むわけにはいかない。少し気まずく、しかしどこか甘酸っぱい空気が平次と和葉を優しく包む。和葉もこの空気に理解した。もしかしたら平次は・・・

「なあ平次」「なあ和葉」気付けば二人はお互いに声をそろえて見詰めあっていた。「え、あ、なんなん平次？」「いや、和葉も何や？」「平次から先ゆうて。」「でも・・・」「ええから早よ！」和

葉は笑顔でいつもどおりにぶつきらばうに平次を促す。平次は心を決めた。

「和葉。よう聴いてほしい。俺な・・・」和葉の頬が赤らんだ。

「和葉が好きやねん」

言っけしもたー！！平次は今すぐにでも穴があればもぐりたかった。しかし、肝心の和葉の返事を聴かなければいけない。ほんの少し静かな時が流れた。平次の不安が募る。しかし、そんな心配は必要なかった。

「ありがとう平次。あたしも平次の事好きやで。多分、前からずっと」

二枚の花びらが、重なり合った二人のシルエットの様に、風に乗って二人の前に、恋のキューピットとなってふうわりと舞い降りた。

（後書き）

関西弁できてたああ！！！！でも、私は滋賀県民なので、少し変な
関西弁になってるのかも。滋賀は関西と関東の真ん中ですし、滋賀
特有の方言などもあるので、結構難しいんです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2173n/>

桜が舞う頃に

2010年10月21日20時10分発行